

.....
2023年11月17日（金）開催

日本 IPO 実務検定協会・会員向けセミナー

【第一部】

スタートアップ・ファイナンスの基礎及び近時のトレンド

【第二部】

ストックオプションの制度変更を踏まえた資本政策上のポイント・方針

.....
【プログラム】

2023年11月17日（金） 14：30～16：40（受付 14：15～）

（第一部）時間 14：30～15：30

スタートアップ・ファイナンスの基礎及び近時のトレンド

講師：法律事務所 ZeLo・外国法共同事業 弁護士 松田 大輝 様

（第二部）時間 15：40～16：40

ストックオプションの制度変更を踏まえた資本政策上のポイント・方針

講師：法律事務所 ZeLo・外国法共同事業 弁護士 島内 洋人 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は、上記の2本立てのセミナーを開催いたします。
本セミナーの第一部では、スタートアップ・ファイナンス（投資）を専門分野の一つとする法律事務所 ZeLo・外国法共同事業 の松田大輝 弁護士をお招きし、スタートアップ・ファイナンスの基礎を概説しつつ、IPO・調達環境の変化を受けた近時のトレンド・留意点を解説していただきます。スタートアップ企業にとって、資金調達は最も重要なイベントの一つです。また、政府の旗振りもあり、オープンイノベーションの文脈などにより、上場前後を問わず、事業会社によるスタートアップ企業への投資も着実に増加しており、スタートアップ企業以外の企業にとっても、スタートアップ・ファイナンスに接する機会が増えてきているといえます。そこで、本セミナーでは、スタートアップ企業・投資をする企業双方の立場を踏まえつつ、スタートアップ・ファイナンスの実務を解説します。また、スタートアップ・ファイナンスをめぐるのは、近年、IPO・調達環境が変化していることもあり、実務的にも新しいトレンドが生じています。そうしたトレンドについても、あわせて解説します。

第二部では、多くの上場準備企業のストックオプション設計等に携わってきた法律事務所 ZeLo・外国法共同事業の島内洋人弁護士をお招きし、ストックオプションの最新の制度変更を踏まえた資本政策上の見直しポイントや実務上の対応方針について解説していただきます。本年（2023年）4月に改正租税特別措置法が施行され、同年5月30日には国税庁から租税特別措置法に係る法令解釈通達の一部改正案や信託型ストックオプションの取扱いを含むストックオプションに対する課税に係る Q&A が公表されるなど、ストックオプションに関する法令・制度は大きく変動しました。こうした新しい制度環境下では、スタートアップの資本政策におけるストックオプションの活用についても再考を迫られることとなります。本セミナーでは、複数の具体的なケースを挙げながらストックオプションの活用に関する資本政策上の具体的な留意事項・対応方針を解説します。

■開催日時：2023年11月17日（金）14：30～16：40（受付 14：15～）

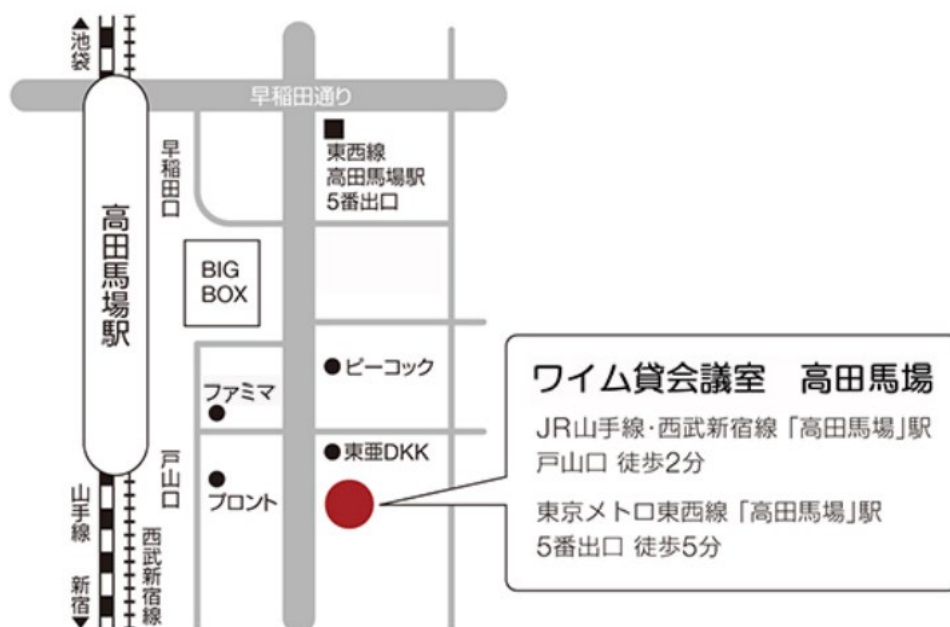
■開催場所：ワйм貸会議室 高田馬場 Room 3A

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル3F

JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線 高田馬場駅 5番出口 徒歩5分

<https://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html>



■定員：30名（定員になり次第締切）

■受講料：日本IPO実務検定協会会員の方は会場受講、ウェブセミナー受講ともに無料です。財務報告実務検定会員、宝印刷のIPO Newsの読者の方の会場受講は無料となります。

すが、ウェブセミナーの無料提供はございません（ウェブセミナーの受講料は消費税込 8,800 円となります）。

上記以外の方の受講料は会場受講及びウェブセミナー受講ともに 11,000 円（消費税込）となります。

■申込方法：セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/gBzoEFFD7YoCDrbh8>

■主催：一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

【講師ご略歴】

（第一部）

法律事務所 ZeLo・外国法共同事業 弁護士 松田 大輝 様

2018 年東京大学法学部卒業。2019 年弁護士登録（第二東京弁護士会所属）。2020 年法律事務所 ZeLo 参画。同事務所において、スタートアップ・ファイナンス（投資）領域を中心に扱う。その他の主な取扱い分野は、M&A、パブリック・アフェアーズ、フィンテック、web3（ブロックチェーン/暗号資産/NFT など）、ベンチャー・スタートアップ法務など。主な著書に『ルールメイキングの戦略と実務』（商事法務、2021 年）、論文に「スタートアップの株主間契約における実務上の論点と対応指針」（NBL 1242(2023.5.15)号）など。

（第二部）

法律事務所 ZeLo・外国法共同事業 弁護士 島内 洋人 様

2017 年東京大学法学部卒業、同年司法試験予備試験合格。2018 年司法試験合格。2019 年弁護士登録（第二東京弁護士会所属）。2020 年法律事務所 ZeLo 参画。ストック・オプションやスタートアップ・ファイナンス分野を専門的に扱うほか、多くのブロックチェーン技術を用いたビジネスのリーガルスキームの整理・構築に携わる。主な著書に『ルールメイキングの戦略と実務』（商事法務、2021 年）、論文に「ステーブルコイン・DeFi と CBDC」（金融・商事判例 1611 号、2021 年）、「スタートアップの株主間契約における実務上の論点と対応指針」（NBL 1242(2023.5.15)号）など。

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/gBzoEFFD7YoCDrbh8>